

トルコ - 利下げ圧力続く -

<政策金利は据え置き>

トルコ中央銀行は、10月の金融政策決定会合において政策金利を据え置きました。（主要政策金利：1週間物レポレート8.25%、翌日物貸出金利：11.25%、翌日物借入金利：7.5%）

声明文は前回同様、インフレ見通しが明確に改善するまでは金融引き締め姿勢を維持することを明言しています。一方で「現在の商品価格の水準、特に原油価格の下落は来年にかけてインフレの押し下げに寄与すると見込まれる」と指摘しており、インフレ懸念はやや弱まっていると見られます。

<トルコリラは対米ドルで下落、対円では上昇>

9月は米ドルが堅調に推移する一方で、ユーロはユーロ圏経済の先行き懸念や追加緩和観測から下落傾向を辿りました。トルコリラはユーロに連れ安する形で下げ足を速めました。

しかし10月に入ると、IMFが世界経済見通しを下方修正し世界的に景気減速懸念が強まったことや、米FOMC議事録で景気に慎重な見方が示され米国の早期利上げ期待が後退したことなどから米ドルが調整局面となり、トルコリラは対米ドルで上昇に転じました。

10月下旬以降は、米FOMCがややタカ派的な内容となったことに加えて、日銀による予想外の追加緩和策の発表などから米ドル高円安が進んでいます。このような環境下、足元のトルコリラは、対米ドルでは下落、対円では上昇傾向となりました。

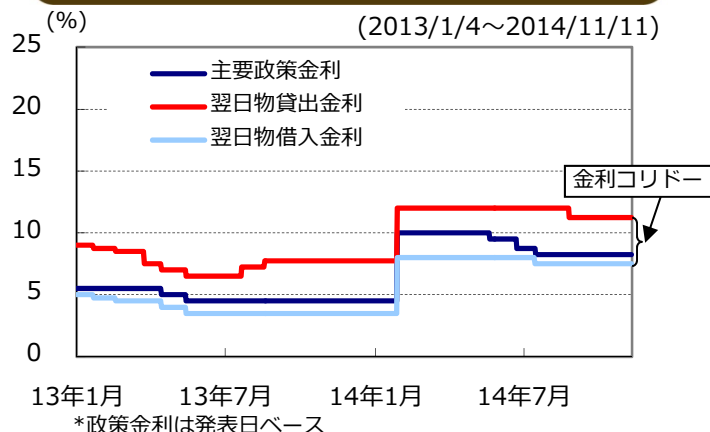
11月3日～11日までのトルコリラは1米ドル=2.2～2.3リラ、1リラ=50.7～51.3円で推移しています。

<トルコリラの見通し>

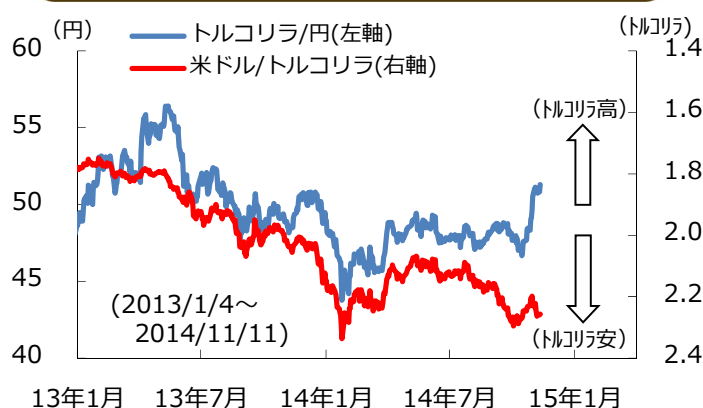
ユーロ圏経済の停滞による外需の減速がトルコ経済の下振れにつながるリスクや、2015年6月の総選挙を控え、利下げを求める政治的な圧力が高まりやすいと考えられることから、トルコ中央銀行が利下げを行う可能性は残ります。

来年の利上げ見通しによる米ドル高が進む中、トルコリラは利下げ観測が払拭されないため対米ドルで軟調な推移を辿ると見られますが、対円では円安傾向を背景に底堅く推移すると思われます。

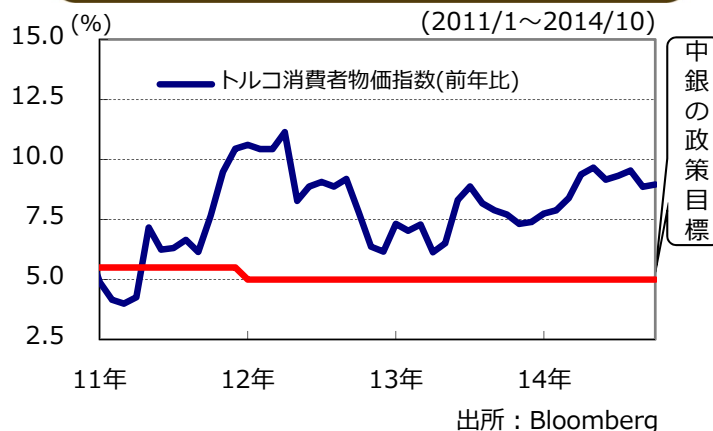
<トルコ政策金利等の推移>



<トルコリラ為替の推移>



<トルコ消費者物価指数の推移>



■当資料は情報提供を目的として大和住銀投信投資顧問が作成したものであり、特定の投資信託・生命保険・株式・債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料は各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料に記載されている今後の見通し・コメントは、作成日現在のものであり、事前の予告なしに将来変更される場合があります。■当資料内の運用実績等に関するグラフ、数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。■当資料内のいかなる内容も、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。



大和住銀投信投資顧問

Daiwa SB Investments

大和住銀投信投資顧問株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第353号
加入協会 一般社団法人投資信託協会 一般社団法人日本投資顧問業協会

出所：Bloomberg

お取引にあたっての手数料等およびリスクについて

手数料等およびリスクについて

- 株式等の売買等にあたっては、「ダイワ・コンサルティング」コースの店舗（支店担当者）経由で国内委託取引を行う場合、約定代金に対して最大 1.24200%（但し、最低 2,700 円）の委託手数料(税込)が必要となります。また、外国株式等の外国取引にあたっては、現地諸費用等を別途いただくことがあります。
- 株式等の売買等にあたっては、価格等の変動による損失が生じるおそれがあります。また、外国株式等の売買等にあたっては価格変動のほかに為替相場の変動等による損失が生じるおそれがあります。
- 信用取引を行うにあたっては、売買代金の 30%以上で、かつ 30 万円以上の委託保証金が事前に必要です。信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、損失の額が差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。
- 債券を募集・売出し等により、又は当社との相対取引により売買する場合は、その対価（購入対価・売却対価）のみを受払いいただきます。円貨建て債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、損失を生じるおそれがあります。外貨建て債券は、金利水準の変動に加え、為替相場の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、債券の発行者または元利金の支払いを保証する者の財務状況等の変化、およびそれらに関する外部評価の変化等により、損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託をお取引していただく際に、銘柄ごとに設定された販売手数料および信託報酬等の諸経費、等をご負担いただきます。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。

ご投資にあたっての留意点

- 取引コースや商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、上場有価証券等書面、契約締結前交付書面、目論見書、等をよくお読みください。
- 外国株式、外国債券の銘柄には、我が国の金融商品取引法に基づく企業内容の開示が行われていないものもあります。

商号等 ： 大和証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、
一般社団法人第二種金融商品取引業協会